

Smart Licensing Using Policy(SLP)の使用中にスマートライセンスポータルでデバイスを表示するにはどうすればよいですか。

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様自身が問題を解決するために次のアクションを実行する際に役立ちます。お客様やパートナーが指示に従って問題に遭遇した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でケースをオープンして解決を支援してください。ライセンスサポートチーム以外のシスコの社内リソースの場合は、これらのアクションを自分で実行しないでください。

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント。
- .tar形式のRUMレポート。
- デバイスのCLIへのアクセス
- スマートアカウントと仮想アカウントへのアクセス

CSSMポータルで、CSSMまたはCSLUに接続されていないデバイスのSLPデバイスを表示するには、次の手順を実行します。

ステップ1:デバイスCLIから、特権EXECモードでlicense smart save usageコマンドを実行し、ファイルをブートフラッシュに保存します。例： Device# license smart save usage all file bootflash: all_rum.txtを参照してください。

ステップ2： ファイルをCSSMにアップロードできるTFTPの場所にコピーします。例： Device# copy bootflash: all_rum.txt tftp://<TFTPサーバのIPアドレス>/all_rum.txt

ステップ3:[CSSM](#)にログインして、[Manage licenses](#)をクリックします。シスコから提供されたユーザ名とパスワードを使用してログインします。Smart Software Licensingページが表示されます。

ステップ4： レポートを受信するスマートアカウント（画面の左上隅）を選択します。

ステップ5:Smart Software Licensing → Reports → Usage Data Filesを選択します。

ステップ6:Upload Usage Dataをクリックします。Upload a RUM reportで選択するファイルの場所を参照し、Upload Dataをクリックします。

ステップ7： デバイスをレポートする必要がある仮想アカウントをドロップダウンセレクトから選

押し、「OK」をクリックします。

ステップの結果:RUMレポートが正常に処理された後、デバイスがスマートアカウントに表示されます。

ファイルが確認応答列に表示されるまで待つ必要がある場合があります。RUMレポートまたは処理する要求が多数ある場合、CSSMには数分かかることがあります。

トラブルシューティング：

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容に関するご意見は、[ここ](#)から送信してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。